

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	sansuiスタジオ		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日	～	令和 8年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数)
			16名
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 5日	～	令和 8年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)
			8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置について	個別支援をメインとした事業所のため、人員数は多めに配置できております。また、職員の専門性についても保有資格や経験にこだわらず、その職員の専門分野(小学校教諭免許保有者だったとしても、どの学年・どの教科が得意か、など)を活かして支援を進めております。	お子さまの担当職員も一定期間(半年を目安)で入れ替えながら、内容の固定化、支援のマンネリ化を防止していきます。
2	事業所の環境について	お子様一人当たりが使用できるスペースは、かなり広めに設定させていただいており、ご満足いただけております。また、掲示物・視覚支援も極力減らし、刺激の少ない環境を準備しております。その中で視覚支援などについても「お子様に合わせて」必要な量と質を調整しております。	利用のお子さまが増えてくることにより、それぞれのお子さまに必要な支援教材が増加してきております。刺激の多い雑多な環境になるのを防ぐためにも、日々の整理整頓や美化を心掛けていきます。
3	お子さま・保護者様のご満足	多機能で提供している児童発達支援のお子さま・保護者様ともに、事業所の支援に対して概ねご満足いただけている結果となりました。職員一同、事業所のあり方の根底には「楽しく過ごしてもらいたい」という共通認識がございます。引き続きお子さまに楽しんでいただき、保護者様にもご納得いただけるサービス提供をしていく所存です。	日々の申し送りや記録では伝わりきらないお子さまの様子がございますので、次年度は積極的に支援現場のご見学をご案内していきます。また必要に応じて保護者間で相談・交流ができる機会を設定していくことも検討しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	重要な情報の周知について	ご契約時には重要事項説明書の丁寧な説明を心掛け、抜け漏れの無いように努めておりますが、ご契約後に改めて説明する機会がございませんでした。	利用開始から2年となるご家庭もあり、お忘れになられる事項もあるかと思っておりますので、年度中に1度は安全管理関連のマニュアルの周知や、外部発信媒体のご案内をさせていただく予定です。
2	支援内容の固定化について	ご利用開始から2年近くになるお子様もおられ、成長を感じることも多くありますが、少しずつ支援内容が固定化されてきているお子さまもおられます。	各担当の指導員とお子さまを半期に一度を目安に担当変更を進め、視点を変えながら対応できるよう進めていきます。指導員に対しても、外部研修の機会の確保などを進め、スキルを上げることで固定化の回避も進めていきます。
3	ご利用希望の調整について	事業所開所から2年となるのを前に、ありがたいことに多数のご契約をいただくことができております。既存のご家庭からも利用日数増加のご相談をいただくことが増えておりますが、枠調整の兼ね合いでご希望に添えず、お待ちいただく形が多くなっております。	保護者様に対して、定期的に枠の空き状況やキャンセル待ち人数などをお知らせする機会を作ります。また、新規のご利用のお問い合わせに対しても状況をお伝えするとともに、お急ぎでお探しの方には他事業所のご案内もさせていただきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

事業所名		sansuiスタジオ				公表日	令和 8年 2月 28日	
						利用児童数 (家庭数)	17家庭	回収数 16家庭
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	0	0	0	【はい】とても広くて過ごしやすいです。	環境・体制整備の項目につきましては、全て達成となりました。引き続き事業所内を整理整頓し、お子様が気持ちよく活動できるよう努めます。 職員配置につきましても、個別対応ができるよう手厚く配置させていただいております。また、お子様の様子や支援内容に応じて多様な職員が支援を実施できるよう、各職員の専門性なども考慮して配置しております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	0	0	0	【はい】ふみおくん等、子どもの特性に合わせたサポートをしていただいて、本人に合っていると思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1	0	0	【はい】親が気づけていなかった特性にも気づき、支援につなげていただいています。 【はい】子どもの苦手に取り組む課題や好きな課題で楽しめているようです。 【はい】専門的な知識をもって、特性に応じた支援を受けることができ満足しています。 【はい】毎回その時の様子に応じて活動を変更していただき、大変助かっております。	適切な支援の提供の項目に関しても、概ねご満足いただくことができました。 今年度も昨年度から引き続き、指導員の離職がなく安定した職員体制で支援を提供することができました。 各指導員がお子様各個人の支援を継続し、しっかりと積み上げることができました。 関係性ができてきた指導員だからこそ、お子様の様子や気持ちに合わせて柔軟に課題を変更しながら対応させていただいております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	1		関係性ができてきた指導員だからこそ、お子様の様子や気持ちに合わせて柔軟に課題を変更しながら対応させていただいております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	0	0	0		保護者様に対して、できるようになったことだけでなく「できないこと」を、どのようなステップを踏んで、どのような代替案で「できる」ようになるのか、をできる限り明確に示し、今現在のご本人のしんどさや、保護者様のお悩みに寄り添う事業所であるよう努めております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	0	0	0		保護者様に対して、できるようになったことだけでなく「できないこと」を、どのようなステップを踏んで、どのような代替案で「できる」ようになるのか、をできる限り明確に示し、今現在のご本人のしんどさや、保護者様のお悩みに寄り添う事業所であるよう努めております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	0	0	0		保護者様に対して、できるようになったことだけでなく「できないこと」を、どのようなステップを踏んで、どのような代替案で「できる」ようになるのか、をできる限り明確に示し、今現在のご本人のしんどさや、保護者様のお悩みに寄り添う事業所であるよう努めております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	2	0	0	【はい】クッキングや買い物支援など、活動が多岐にわたっており、大変ありがたいです。 【はい】子どもに合わせて毎回いろいろな活動プログラムを考えてくださっています。 【はい】いろいろなプログラムで活動していただいているので、子どもも喜んでおります。	今年度は外部の方との交流の機会として、ハロウィンイベントを実施し、ご希望されたお子さまには運営役(店員さん)で参加していただき、地域交流を図りました。 次年度も、ご家庭のご希望なども踏まえながら進めてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	0	0	5	【はい】誰でも参加できるイベントで、子どもの様子がわかりました。	
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1	0	0			

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	3	0	3	【はい】ペアトレも開催してもらえたら嬉しいです。 【はい】睡眠に関する指摘をいただき、私も知識をつけることができました。	事業所との利用契約につきましては、重要事項説明書の内容説明に1時間程度お時間を頂戴し、丁寧な説明を心掛けております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	16	0	0	0	【はい 15から17併せて】普段から子どもの特性を理解して関わっていただいております。保護者にも寄り添っていただき、先生方には安心してお任せできております。ご指導を心から信頼しております。 【はい】送迎の際にしっかり聞いて、その日のプログラムを決めていただいております。	また、個別支援計画書につきましては児童発達支援管理責任者よりご説明をさせていただいておりますが、書ききれない具体的な内容も含めて、できる限り丁寧に説明するよう努めております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	0	0	1	【はい】通所のたびにお話を聞いて下さり、いつも丁寧に助言していただいております。	事業所としましては、現状はペアレントトレーニングは実施できておりませんが、保護者様に向けた研修会を実施しております(令和7年3月にトイレトレーニングに関する研修会・令和8年1月に言語に関する研修会を実施)。今後も継続的に研修会やミニ講演会を実施していく予定ですので、ご興味のある保護者様はぜひご参加ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	0	0	0	【はい】子供だけではなく、親のお話もしっかり聞いていただいております。	イベントに関して、ご存じでない保護者様もおられましたので、イベントの周知に関しても様々な形を検討していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	5	1	3		個別支援計画書につきましては、作成から5か月目に事業所内でのモニタリング及び保護者様とのご面談のお時間を頂戴しております。定期面談以外でも今年度は事業所内相談支援という形で、何件かご相談いただきました。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	1	【はい】職員間の情報共有も完璧で、相談をするといつも迅速に対応して下さっています。	引き続き、いつでもご相談をお受けできるよう準備しております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	2	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1	0	2		非常災害時対応といたしましては、表記マニュアル以外にも「外出支援対応マニュアル」「応急手当マニュアル」「事故対応マニュアル」を整備しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	0	0	2		また、非常災害時の対応訓練につきましても毎月実施しております。大切なお子様の命をお預かりしている意識を強く持ち、職員がお子様の安全を最優先に対応できるよう訓練を実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	2		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	0	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	0	0	0	【はい】毎回とても楽しみにしています。 【はい】先生方がことが大好きで、とても安心して通所しています。 【はい】本人が数少ない安心できる場所だと喜んで通所しております。 【はい 27から29併せて】親子ともども安心して利用させていただいております。	満足度の項目につきましては、今年度もすべてのお子さま、すべてのご家庭にご満足いただけた結果となりました。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	0	0	0	【はい】毎回とても楽しみにしています。 【はい】先生やお友達に会えるのを楽しみにしています。 【はい】毎回楽しみにしており、いつも一番楽しみ！早く行きたい！と言っています。	事業所としては、大前提として「楽しく過ごす」場所であるという認識を職員全員で持って支援にあたっています。個別レッスンとしては、苦手なことと向き合うことが多くなりますが、だからこそ「楽しい」という感覚を大切に対応しております。

	29	事業所の支援に満足していますか。	16	0	0	0	<p>【はい】親子ともに非常に満足しております。</p> <p>【はい】心身ともに成長することができ、満足しています。</p> <p>【はい】子どもの対応のみならず、親への対応まで大変満足しております。</p>	<p>引き続き、安心してお子さまを送り出していただける事業所を目指して参ります。</p>
--	----	------------------	----	---	---	---	---	--

公表 業所における自己評価結果(放課後等デイサービス)

事業所名	sansuiスタジオ		公表日 令和 8 年 2 月 27 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		掃除にマンパワーが足りない。もしくは時間の使い方の工夫が必要。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	2		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	月に2回のスタッフミーティングを実施している。	意見を出せている職員と、そうでない職員がいるように感じる。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3		現状未実施となっている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	2	外部のオンライン研修の受講機会を設けている。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	HP・リタリコ発達ナビのサイトに公開している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	2		個別レッスンはメインのため、担当者が一人で考えて施行している 個別療育のため、個人にゆだねられていることも多い
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1		気付いたことを各自伝え合っている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2		保育所等訪問が始まったばかりで、まだわからない
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	2		その機会がない
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	2		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	5		前例がないので不明 わからない まだない その機会がない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	5		療育公開等には積極的に参加させていただいているが、スーパーバイズなどは受けていない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	6		前例がないので不明 わからない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2		今後実施していく予定にしている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	丁寧な説明を心掛けている。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	6		わからない
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		子どもの名前が書いてある紙をゴミ箱に捨てている職員もいる
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	インクルーシブ行事を行っている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	3		わからない その機会がない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1		わからない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0			

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	sansuiスタジオ			
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日	～	令和 8年 2月 7日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数)	19名
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 5日	～	令和 8年 2月 7日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置について	個別支援をメインとした事業所のため、人員数は多めに配置できております。また、職員の専門性についても保有資格や経験にこだわらず、その職員の専門分野(保育士資格保有者だったとしても、どの年齢・どの分野が得意か、など)を活かして支援を進めております。	児童発達支援のお子さまについては、年齢が上がるごとにもできることも増え、必要なスキルも変わってくることから、お子さまの担当職員も一定期間(半年を目安)で入れ替えながら支援を進めていきます。
2	事業所の環境について	お子様一人当たりが使用できるスペースは、かなり広めに設定させていただいており、ご満足いただいております。また、掲示物・視覚支援も極力減らし、刺激の少ない環境を準備しております。その中で視覚支援などについても「お子様に合わせて」必要な量と質を調整しております。	利用のお子さまが増えてくることにより、それぞれのお子さまに必要な支援教材が増加してきております。刺激の多い雑多な環境になるのを防ぐためにも、日々の整理整頓や美化を心掛けていきます。
3	お子さま・保護者様のご満足	多機能で提供している放課後等デイサービスのお子さま・保護者様ともに、事業所の支援に対して概ねご満足いただけている結果となりました。職員一同、事業所のあり方の根底には「楽しく過ごしてもらいたい」という共通認識がございます。引き続きお子様に楽しんでいただき、保護者様にもご納得いただけるサービス提供をしていく所存です。	日々の申し送りや記録では伝わりきらないお子様の様子がございますので、次年度は積極的に支援現場のご見学をご案内していきます。また必要に応じて保護者間で相談・交流ができる機会を設定していくことも検討しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	重要な情報の周知について	ご契約時には重要事項説明書の丁寧な説明を心掛け、抜け漏れの無いように努めておりますが、ご契約後に改めて説明する機会がございませんでした。	利用開始から2年となるご家庭もあり、お忘れになられる事項もあるかと思っておりますので、年度中に1度は安全管理関連のマニュアルの周知や、外部発信媒体のご案内をさせていただく予定です。
2	支援内容の固定化について	ご利用開始から2年近くになるお子様もおられ、成長を感じることも多くありますが、少しずつ支援内容が固定化されてきているお子さまもおられます。	各担当の指導員とお子さまを半期に一度を目安に担当変更を進め、視点を変えながら対応できるよう進めていきます。指導員に対しても、外部研修の機会の確保などを進め、スキルを上げることで固定化の回避も進めていきます。
3	ご利用希望の調整について	事業所開所から2年となるのを前に、ありがたいことに多数のご契約をいただくことができております。既存のご家庭からも利用日数増加のご相談をいただくことが増えておりますが、枠調整の兼ね合いでご希望に添えず、お待ちいただく形が多くなっております。	保護者様に対して、定期的な枠の空き状況やキャンセル待ち人数などをお知らせする機会を作ります。また、新規のご利用のお問い合わせに対しても状況をお伝えするとともに、お急ぎでお探しの方には他事業所のご案内もさせていただきま

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名	sansuiスタジオ				公表日	令和 8 年 2 月 28 日	
				数(家庭数)	21家庭	回収数	19家庭
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	0	0	0	【はい】とても広くて活動しやすいです。 【はい】とても十分な広さだと思います。 【はい】臨機応変に活動できるような設計がされていると思う。 【はい】少人数制であるので、十分一人ひとりのスペースがあり安心できます。	環境・体制整備の項目につきましては、概ねご満足いただくことができました。個別支援となり、指導員とのマンツーマンでの対応となりますので、ご利用のお子様の人数に合わせて、4名～7名の職員を毎日配置しております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	19	0	0	0	【はい】手厚い 【はい】必ず子ども一人に対し一人はついて下さるので十分だと思います。	また、感染症対策も含め、お子様の活動空間を清潔に保ち、できる限り刺激の少ない環境設定を心掛けております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	0	0	2	【わからない 3～4併せて】すべてのフロアをしっかりと見ることがないため。 【はい】療育なのにベビーカーでは入れる事業所が近所では貴重だった。すっきり片付いて使いやすいぞう。 【はい】子どももルーティン化していて、トイレの場所、個別をする場所を覚えていたので適切だと思います。	事業所の構造上、1階と2階にフロアが分かれており、階段での昇降となりますが、手すりを付け、指導員と手をつないで昇降しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	1	【はい】窓がたくさんあり明るく、いつもきれいに整っているなと思います。 【はい】棚なども上部に配置されており、散らからない工夫がすごい。 【はい】2階建てなので、場面で子どもに合わせて空間をうまく使っていると思います。キレイです。	ご契約前のご見学につきましては、対応する時間によっては療育中のため2階のご案内が叶わないケースがございました。できる限りご利用開始までに全てのフロアをご案内できるよう努めて参ります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	1	【はい】こどもの苦手に取り組む課題や好きな課題で楽しめているようです。 【はい】いつも子どもの特性について考えて下さり、臨機応変に支援していただいています。 【はい】親が気づけていなかった特性に気づき、支援につなげていただいています。 【はい】親以上に子どもを見てくれているように感じる。 【はい】通わせてから1年が経ちますが、先生たちも子どもの性格を分かって指導してもらっています。	適切な支援の提供の項目につきましても、概ねご満足いただくことができました。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	1	【はい】HPに偽りはない	今年度も指導員の離職がなく、安定的に支援の提供ができました。ご利用開始から1年以上経過されているお子様も増加しており、各指導員がお子様への理解を深め、しっかりとお子様への支援内容に積み上げができてきております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	17	1	0	1	【はい】十分すぎる。私は3歳までの子どもしか知らないが、先生方は先を見据えて作成してください。 【はい】しっかりと定期的な面談があるので、そこで話し合ったうえで、子どもに合わせて作成していただいています。	それぞれのお子様には担当の指導員を1名配置しており、基本的には担当指導員がレッスンの計画を作成しています。各担当は個別支援計画の作成及び見直しの段階から児童発達支援管理責任者とともに面談に出席し、保護者様のご意向をお伺いしながらレッスンの内容を構築しております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	0	0	0	【はい】思います。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0	【はい】私は計画をよく忘れてしまいが、先生方の世間話の中からも常に計画に沿って先を見ていることが分かる。 【はい】個別で先生と1対1で集中して何かに取り組んで、子どもに合った支援があると思います。	個別支援計画書につきましては、各担当だけではなく、可能な限り多くの職員に参加を依頼して個別支援計画作成会議及び見直しのための事業所内モニタリング会議を実施しております。また、計画につきましては、保護者様とお子さまの今現在の悩みや課題に寄り添

保 護 者 へ の 説 明 等	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	0	0	1	<p>【はい】毎回様々な取り組みをして下さっているなど、HUGの報告を見て思います。</p> <p>【はい】できるようになったなと思うと、どんどん新しいことに挑戦させてもらっている。</p> <p>【はい】私からもやってほしいことを先生にお願いするなどして、子どものその時気になったことをトレーニングしてもらっています。</p>	<p>う部分と、中長期的な将来を見据えた部分を意識して作成し、保護者様に少しでも安心していただけるような計画書を意識しております。</p> <p>地域との交流につきましては、ご利用時間内での設定が難しく、今年度もイベントにて対応しております。</p> <p>今年度は昨年度に続き、ハロウィンイベントとして地域のお子さまにもご参加いただけるイベントを実施いたしました。</p> <p>放課後等デイサービスのご利用児童に運営役(店員等)で入ってもらい、児童発達支援のお子さまと地域のお子さまに参加していただきました。お友達を誘ってご参加いただいたご家庭もあり、大盛況のイベントとなりました。</p>
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	4	2	8	<p>【はい】誰もが参加できるイベントで、子どもの様子が分かりました。</p> <p>【いいえ】今後、保育園と連携して送迎のシステムがあるとありがたい。</p> <p>【わからない】今のところそのような機会がまだないため、わかりません。</p> <p>【いいえ】公園で合流したことがあるというのは聞かせてもらいましたが、がっつり交流はもともとない？</p> <p>【どちらとも】短時間なので、そのあたりは難しいのかなと思いますが、できると嬉しいです。</p>	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0	<p>【はい】きっちりしてもらった。</p> <p>【はい】丁寧に説明していただいています。</p>	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0	<p>【はい】きっちりしてもらった。</p>	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1	3	6	<p>【はい】ペアレントも開催してもらえたら嬉しいです。</p> <p>【はい】まだ行かせていただいたことはないのですが、説明会などいろいろあるようですので「はい」にさせていただきます。</p> <p>【いいえ】たぶんないはず(ない現状で満足)</p> <p>【どちらとも】家族で参加できる研修会には参加したことはないのですが、他のママとの交流もしてみたいです。</p>	<p>事業所との利用契約につきましては、重要事項説明書の内容説明に1時間程度お時間を頂戴し、丁寧なご説明を心掛けております。</p> <p>また、個別支援計画書につきましては児童発達支援管理責任者よりご説明をさせていただいておりますが、書ききれない具体的な内容も含めて、できる限り丁寧に説明することに努めております。</p>
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	1	0	1	<p>【はい】送り迎えの短い話も含め、よく理解して下さっている。</p> <p>【はい】先生たちもすごく優しく話しやすい方ばかりなので、私も先生に相談しやすいですし、子どもも先生が大好きなので安心してます。</p>	<p>事業所としましては、現状はペアレントトレーニングは実施できておりませんが、保護者様に向けた研修会を実施しております(令和7年3月にトイトレーニングに関する研修会・令和8年1月に言語に関する研修会を実施)。今後も継続的に研修会やミニ講演会を実施していく予定ですので、ご興味のある保護者様はぜひご参加ください。</p> <p>イベントに関して、ご存じでない保護者様もおられましたので、イベントの周知に関しても様々な形を検討していきます。</p>
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	1	0	0	<p>【どちらとも】家での子どもとの接し方と遊びなどを教えてもらえるより良い。</p> <p>【はい】通所の度にお話を聞いて下さり、いつも子育ての助言をいただけるのでありがたいです。</p> <p>【はい】16~17併せて日々、困った時にすぐに相談できるプロがいて2025年はすごく助かった。泣いてばかりの2024年と大きく違いが出た。通ってよかった。親として至らないところが多いと思うが、それでも私の良いところを見つけて褒めて下さり、そのうえで新たな視点をもらえる。</p> <p>【はい】その日にあった内容をしっかりと伝えてくれます。</p>	<p>また、今回の保護者アンケートで、保護者交流をご希望されるお声をいくつかいただいております。</p> <p>ご希望されない方へのご配慮も要しますので、慎重にはありますが検討していきます。</p>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	2	0	0	<p>【はい】すべての職員の方から共感的に支援をしていただいております。親も通所を楽しみにしています。</p>	<p>保護者様とご面談の機会としましては、個別支援計画作成から5か月目で定期面談のお時間を頂戴しております。</p> <p>また、今年度は保護者様からのご相談をお受けする機会が、昨年度と比べると大幅に増加しております。</p> <p>児童発達支援管理責任者だけでなく、担当指導員、言語聴覚士など、様々な職員をご希望いただき、指導員にとっても非常に有意義な面談が多くありました。</p> <p>引き続き、子育てのお悩みだけでなく、どんな内容でも喜んでお時間を作らせていただきますので、いつでもご連絡なくおっしゃってください。</p>
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	1	11	<p>【いいえ】ない気がする(ない現状で満足)</p> <p>【どちらとも】きょうだい向けのイベントには参加したことがないですが、あれば参加してみたいです(きょうだいの悩み相談など)</p>	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	0	1	0	<p>【はい】急な相談にも時間を取って下さり、とてもありがたいです。</p> <p>【はい】説明があった。</p>	
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1	0	1	<p>【はい】思います。</p>		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	1	0	1	【はい】発信してもらっている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	0	【はい】たくさん利用者があるのに、一人ひとり細かく配慮がなされている(SNS等)	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	0	0	3	【はい】説明があった。 【はい】丁寧に説明していただきました。	非常災害時対応といたしましては、表記マニュアル以外にも【外出支援対応マニュアル】【応急手当マニュアル】【事故対応マニュアル】を整備しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1	0	2	【はい】手厚くしてもらっていると思う。 【はい】してもらっている。	また、非常災害の対応訓練につきましても、毎月実施しております。大切なお子様の命をお預かりしている意識を強く持ち、職員がお子様の安全最優先に対応できるよう事前の準備をさせていただいております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	2	0	0	【はい】説明があった。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	1	【はい】以前ハサミでけがをした際、状況を踏まえて説明していただき安心でした。 【はい】いろんな状況に合わせて説明があった。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	1	0	0	【はい】全ての職員が優しく丁寧で、子どもにも伝わっており、いつも安心して過ごしています。 【はい】とても安心してきているようで、一番好きな習い事になっています。 【はい】スタジオに入ると先生の所に行き、帰りも先生にくっついて帰りたいがらないことがあるくらい安心感を持っています。 【はい】先生、お友達の力が大きいと思う。先生方は皆さん年齢的に中途採用だと思うのですが、タイミングよく、バランスよく素敵なスタッフばかりで、一体どうしたらそんな人材が集まるのかと思う。 【はい】いつも楽しく行っています。私も安心して預けられています。	満足度の項目につきましては今年度も昨年度に引き続き、保護者様からは非常にありがたいお声をたくさん頂戴することができました。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	2	0	0	【はい】通所を楽しみにして、苦手なことも頑張ることができるくらい楽しみな場所となっています。 【はい】シルバニアで遊ぶのが一番楽しみだそうです。 【はい】スタジオが見ると指をさしてとても行きたがります。楽しいのだと思います。 【はい】通所の途中で公園に行きたいなど渋ることはもちろんあるが、行って帰る頃は100%楽しそう。結局、行けば楽しそうなので安心して預けられる。 【はい】帰りたくない駄々をこねることもあられるくらい楽しそうです。	事業所としては、大前提として「楽しく過ごす」場所であるという認識を職員全員で持って支援にあたっています。個別レッスンとしては、苦手なことと向き合うことが多くなりますが、だからこそ「楽しい」という感覚を大切に対応しております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1	0	1	【はい】親子ともに非常に満足しています。 【わからない】まだ通所して間もないので判断が難しい。 【はい】いつもありがとうございます。子供にも親にも寄り添って下さりありがたいです。 【はい】知識も豊富で専門性があり、いつも優しく相談に乗って下さり、大変ありがたく大変満足しています。 【はい】いつも優しく親子に寄り添っていただき、とても満足しています。 【はい】とても満足しています。どの先生もいつも安心感があり、信頼できます。 【はい】徒歩6分の距離にあって、人、施設、内容、全て満足。半年たてば不満の一つくらい出ると思っていたが出てこなかった。 【はい】子どもが通ってから、大人とのコミュニケーションが上手になりました。	次年度も引き続きお子さまと保護者様が安心してご利用いただける事業所を目指して参ります。

公表 業所における自己評価結果(児童発達支援)

事業所名		sansuiスタジオ		公表日		令和 8 年 2 月 27 日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		一人に仕事がかたよる		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1		フロアが1階と2階に分かれており、手すりはあるものの急な階段になっている。指導員が手をつないで上がるなどで対応している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		掃除にマンパワーが足りないもしくは時間の使い方の工夫が必要		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0				
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1		月に2回、スタッフミーティングを行い意見等を把握している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3		現状未実施になっている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	オンラインの外部研修の受講をできている。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	HP上に公表しており、西宮市にも届出を行っている。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	個別支援計画作成会議を行い、できる限り多くの職員に参加を依頼している。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		「具体的な」の部分では、もう少し踏み込んで良いかもしれないと思うときがある。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	2		個別療育のため、個人にゆだねられているところも多い		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		当日朝に申し送りを行っており、当日利用のお子さまの対応を確認している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1		個人的にその日の振り返りを伝えることはある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		計画作成より5か月目を目安に事業所内モニタリングを実施している。その後、保護者様と面談を行い、計画の見直しを実施している。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		児発管を中心に、児童の担当スタッフも可能な限り参加している。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	4		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	2			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		丁寧な説明を心掛けている。	
	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	3		
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0		積極的に情報発信を行っている。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0		地域の方にもご参加いただけるイベントを定期的実施している。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		月に1回の避難訓練を実施している。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	3		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		入社時及び年一回の研修を実施している
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		

公表 事業所における自己評価総括表(保育所等訪問支援)

○事業所名	sansuiスタジオ		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 5日		～ 令和 8年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 4日		～ 令和 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○訪問先施設評価実施期間	令和 8年 2月 1日		～ 令和 8年 2月 20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	3件	(回答数) 0件
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員体制について	メインとなる訪問支援員は2名(経験年数10年以上)となっておりますが、他職種連携という意味合いも含めて、児童発達支援や放課後等デイサービスで担当を担っている指導員にも積極的に訪問に同行しています。	同行している訪問支援員に対しての、実地での研修を進め、訪問支援先との信頼関係の作り方、観察の視点、保護者様へのフィードバックの仕方、記録の作り方などを丁寧に研修を進めていきます。
2	訪問頻度について	各保護者様のニーズにお応えするため、訪問支援のご契約につきましては、訪問頻度が確保できる体制を整えてからお受け入れを行っております。現状は月に1回～2回のペースでの訪問支援が実施できております。	上記の通り、訪問支援員の研修を進めていくことで、現状のクオリティを落とさず受け入れの体制を更上げることで、体制を整える方向性で進めていきます。
3	保護者様満足度について	少ない母数の中ではありますが、全ての保護者様にご満足いただけている状況です。訪問支援先からもアンケートの回収はできておりませんが、保護者様を通してご満足いただけているお声は頂戴しております。	引き続き保護者様からの状況の聞き取りとフィードバックを中心に、丁寧に対応していきます。また、保護者様のご要望にできる限り柔軟に対応し、訪問の時間なども調整していきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報共有の不足	児童発達支援管理責任者とメインとなる訪問支援員が中心となり、計画作成から訪問、フィードバックまで完結している状況で、共有が不足している状況がありました。	全ての指導員に対して口頭や会議にて共有することは現実的には難しい面もありますので、訪問支援の記録の作成場所の周知を進め、各指導員が自ら情報収集できる環境を整備します。
2	制度的な内容の周知	訪問支援については、児童発達支援や放課後等デイサービスとは別サービスという認識が強く、経験の有無で制度理解に大きな差が出ています。	制度的な内容の研修を実施するとともに、保育所等訪問支援のガイドラインも誰でも閲覧できる形で準備します。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 sansuiスタジオ

公表日 令和 8 年 2 月 27 日

利用児童数

3名

回収数

2名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	0	0	0		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2	0	0	0		
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	2	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	2	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	2	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	2	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	2	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	2	0	0	0		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	0	0	1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思えますか。	2	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	2	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	2	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	2	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2	0	0	0		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2	0	0	0		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	2	0	0	0		

公表 業所における自己評価結果(保育所等訪問支援)

事業所名		sansuiスタジオ		公表日		令和 8 年 2 月 27 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	4	4			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	7	1			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	8	0			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	7	1			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	5	3			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	7	1			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	8	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7	1			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	7	1			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	8	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	7	1		共有しきれていない職員もいる	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	8	0			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	7	1			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	8	0				

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	5		保育所等訪問支援についての研修を受けたことがない
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	5		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	5		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1		
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	8	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8	0		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	1		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		保育所等訪問に関するマニュアルを見たことがない
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1		保育所等訪問に関するマニュアルを見たことがない
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1		保育所等訪問支援についての研修を受けたことがない
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0		